

お名前( )

### 文献検索の前に

1. 研究テーマ(決まっていればリサーチクエスト)を文章で書きだしてみましょう。

※うまく書き出せないときは PICO/PECO モデルが有用

--

2. テーマからキーワードを抜き出して(最低 2 個～最高 4 個)、優先順位をつけましょう。さらに同義語(同じ意味のことば)や類語(似た意味のことば)をわかるだけ書き出してみましょう。

①	②	③	④
①の同義語・類語	②の同義語・類語	③の同義語・類語	④の同義語・類語

3. テーマやキーワードについて、基礎的な知識はありますか？

- ほとんどない → 論文の前に、教科書・参考書などの図書で基礎的な知識をつけましょう  
 基礎的な知識(教科書・参考書レベル)はある → 4.へ

### Step1 テーマに関する日本語の医学文献を探してみよう(医中誌 Web 実習)

4. 医中誌 Web にログインし、検索ボックスに一番優先順位の高いキーワードを入力して検索してみましょう。

入力したキーワードがシソーラス用語(/TH)と結びつきましたか？

- 結びついた → /TH のついた語が 2. で書いた同義語・類語になれば追加して、5.へ  
 結びつかなかった → 固有名詞を使っていなければテーマやキーワードを再検討しましょう

5. 一番優先順位の高いキーワードの同義語や類語を検索し、4.の検索結果と OR でつないで履歴検索をしましょう。

6. 二番目に優先順位の高いキーワードを検索し、さらにそのキーワードの同義語や類語の検索結果と OR でつないで履歴検索をしましょう。

7. 5と6.の検索結果を AND で掛けあわせて履歴検索をしましょう。

8. 7.の検索結果から、絞り込み検索→「会議録除く」をチェックして、会議録を除きましょう。

検索結果数を見てください。

- 100 件以下 → 9.へ

- 100 件以上 → 三番目・四番目のキーワードも同様に同義語・類語と OR でつないでから AND で掛けあわせてみましょう。それでもまだ 100 件以上ある場合は、絞り込み検索で「最近5年分」にチェックを入れて絞り込んでみましょう。それができたら 9.へ

## Step2 検索結果を評価しよう

9. 検索結果一覧を見て、タイトルや抄録から自分のテーマに関連した論文がヒットしているかどうか判断しましょう。
- ヒットしている → 10.へ
  - ヒットしていない → テーマやキーワードを再検討しましょう
10. 先行研究として特に参考になりそうな論文をピックアップしましょう(最低 1 本～最高 10 本)。  
※医中誌の番号(10 ケタ)をメモしても OK

## Step3 本文を入手しよう

11. ピックアップした論文のうち、一番読みたい論文の本文を入手しましょう。最初に読むなら「解説」論文や「総説」論文がおすすめです。「解説」「総説」がなければ「原著論文」を読むとよいでしょう。
- 論文情報に「本文あり」のアイコンがある
  - 論文情報の「京大 Article Linker」のアイコンをクリックすると緑色の「Article」ボタンがある
  - 上記以外 → この場ですぐに本文を読むことができません。今は「本文あり」の論文を読んで、後日に読めなかった論文の本文を探してください。
12. 論文の本文を入手したら、その論文の参考文献リストを見ましょう。その論文が参考にした論文や図書の情報が掲載されています。必要であればこちらも検索して入手しましょう。この場ですぐに本文を読むことができない文献については、後日に本文を探してください。
13. 先行研究をいくつか読んで、自分の論文のテーマやキーワードが変化したら、その都度検索してみましょう。また必要であれば、別の論文データベースも使いましょう。
- 例：
- ・PubMed … 海外の医学系論文の論文情報を調べる(検索語は英語)
  - ・CiNii Articles … 日本の論文(全分野)の論文情報を調べる(医中誌と重複もあり)

## Step4 検索結果を保存しよう

14. 自分のテーマに関連した論文をすべてチェックして、クリップボードに一時保存しましょう。クリップボードに溜めたこの一覧を保存しておくで後で役立ちます。メールで自分宛に一覧を送る方法をご紹介します。

文献探索でどうやって入手したらよいかわからない文献は、ご所属機関の図書館・室に、まずお尋ねください。京大に所蔵する文献については、京大医学図書館でもお問い合わせを承ります。